2023 年度 第 1学期　歯学部　　日英区分: 日本語

歯周病態および歯髄病態 診断・治療学実習
Phantom Practice for Endodontic and Periodontal Treatment

講義番号	科目区分	学期
076053		第 1学期

ナンバリングコード	教室
NDGZ2DEDZ4—A	シミュレーション実習室

必修・選択の別
必修

単位数	曜日・時限
0.75	木5,木6,木7

担当教員（ローマ字表記）
髙柴　正悟　[TAKASHIBA Shogo], 池田　淳史　[IKEDA Atsushi], 平井　公人　[HIRAI Kimito], 信田　有希　[SHINODA Yuki]

持続可能な開発目標（SDGs）

対象学生

歯学部　5年次

他学部学生の履修の可否

否

連絡先

高柴正悟 教授

歯周病態学分野
電話：086-235-6675
ファックス：086-235-6679
e-mail：stakashi@okayama-u.ac.jp

オフィスアワー

全体に関しては，月曜日 8:30～9:00，火曜日 17:00～17:30，木曜日 8:30～9:00（いずれも，歯学部棟7F 歯周病態学分野）
★事前の連絡を，高柴まで本学の公式e-mail addressを用いて，行うこと（携帯メールは迷惑メールに分類されて対応できない場合あり）。

詳細に関しては，実務担当者へ確認してください。

学部・研究科独自の項目

歯学教育モデル・コア・カリキュラム（平成 28 年度改訂版）

D 歯科医療機器(歯科材料・器械・器具)
　D-1 歯科医療機器(歯科材料・器械・器具)の特性と用途
　D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法
E 臨床歯学
　E-1 診療の基本
　　E-1-1) 診察の基本
　E-3 歯と歯周組織の常態と疾患
　　E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能
　　E-3-2) 歯と歯周組織の疾患の特徴と病因
　　E-3-3) 歯と歯周組織の疾患の診断と治療
　　E-3-4) 歯質と歯の欠損の診断と治療
F シミュレーション実習(模型実習・相互演習(実習)
　F-1 診療の基本
　　F-1-1) 口腔内の診察・記録
　　F-1-2) 医療安全・感染対策

F-3 基本的臨床技能
F-3-3) 歯と歯周組織の疾患の治療

使用言語

学生により日本語又は英語

授業の概要

★注意 :この実習は歯周病診断治療学と歯内疾患診断治療学との一体型★

・感染診断 治療学実習」および 病態診断 治療学実習」と大別するが，病態を理解する上では二者を分離させないように留意する。
・実習は，毎回ガイダンス講義を行いながら進行し，講義室で学んだことを模型を用いてsimulationする。
・便宜的には歯周治療と歯内治療に内容を分類できる。

学習目的

一般目標（GIO）：
歯周 歯内疾患患者を適切に診断し治療を行うために，辺縁性歯周疾患と歯髄疾患 根尖性歯周疾患の病態，診断と治療法に関する知識を深め，基本的な診査 診断と治療法の手技を身につける。

到達目標

行動目標（SBOs）：
1. 歯周疾患 歯髄疾患と根尖性歯周疾患の診査 診断と治療法を説明できる（想起）
2. 歯周療法ならびに歯内療法に使用する器具の種類と用途を説明できる（想起）
3. 歯周療法および歯内療法の診査ができる（技能）
4. 歯周初期治療と歯周外科治療に関する基本的な処置ができる（技能）
5. 歯内療法の基本的処置ができる（技能）
6. 歯周療法および歯内療法における感染予防対策ができる（技能）

授業計画

COVID-19パンデミックの影響で，スケジュールは変更することがあります。以下は，学習内容の説明と思ってください。

第 1回　　4月 6日
イントロダクション，準備，歯周治療： 抜去歯の鑑別，歯周基本検査（相互実習）
歯周治療： スケーリング ルートプレーニング実習，暫間固定実習
　高柴教授 平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 2回　　4月13日
歯内治療： 天然歯での根管治療（前歯 小臼歯根管治療 #1）
　平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 3回　　4月20日
歯内治療： 天然歯での根管治療（前歯 小臼歯根管治療 #2）
　平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 4回　　4月27日
歯内治療： 天然歯での根管治療（大臼歯）
　平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 5回　　5月11日
歯内治療： 天然歯での根管治療（根管治療）
　平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 6回　　5月18日
歯内治療： 進行の調整
　平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 7回　　5月25日
歯周治療： 歯周外科実習（ブタ下顎オペ実習）
　平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

第 8回　　6月 1日
実習試験： 実習試験（テストケース :前歯根管治療）
　高柴教授 平井助教 池田助教 伊東（信田）助教 他

授業時間外の学習(予習・復習)方法(成績評価への反映についても含む)

★ 事前事後に次のリンクから資料やムービーを視聴しておかなければなりません。
http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind21/phantom-practice.html

・予備知識を持っていなくても，自ら勉強して自分自身を改善するための感覚/動機を持っているべきです。
・基礎科目や他科目との連携を常に考えることが大切です。

★必見★　日本歯周病学会からの教育用動画（必見 ;ダウンロード可能！）
＞歯周病学基礎実習動画（http://www.perio.jp/news/basic_ practice.shtml）
＞歯内療法基本技能習得教材実習項目（https://jea-endo.or.jp/materials/basic-skills.html）
＞歯内療法先進技能習得教材実習項目（https://jea-endo.or.jp/materials/advanced-skills.html）

授業形態

(1)授業形態-全授業時間に対する[講義形式]:[講義形式以外]の実施割合
10%：90%

(2)授業全体中のアクティブ・ラーニング

協働的活動(ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど)
少ない

対話的活動(教員からの問いかけ、質疑応答など)
やや少ない

思考活動(クリティカル・シンキングの実行、問いを立てるなど)
やや少ない

理解の確認・促進(問題演習、小テスト、小レポート、授業の振り返りなど)
やや多い

(3)授業形態-実践型科目タイプ
Cタイプ（実習や演習だが社会連携したものでない）

(4)授業形態-履修者への連絡事項

★ 事前事後に次のリンクから資料やムービーを視聴しておかなければなりません。
http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind21/phantom-practice.html

・講師の要求に応じて、印刷物（配布資料）、スライド、ビデオ、インターネットが使用されます。

使用メディア・機器・人的支援の活用

視聴覚メディア(PowerPointのスライド、CD、DVDなど)
やや少ない

学習管理システム(Moodleなど)
やや少ない

人的支援(ゲストスピーカー、TA、ボランティアなど)
多い

履修者への連絡事項

・PowerPoint等を用いた視覚教材を用いる。
・学生はICT機器を用いて，資料収集を行うこと（研究分野のHP等から）。
・岡大moodle上に資料を掲載する。

教科書

備考
講義中に適宜紹介する。
★事前に，https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind21/phantom-practice.htmlの資料を予習しておくこと。パスワードは，専門科目の講義で紹介したもの。

選択すべき教科書群；

1. パーフェクト歯内療法 (単行本) 高島 憲二 (著) デンタルダイヤモンド社 定価 :10,500円
2. 歯周病診断のストラテジー :吉江弘正 ・宮田隆 編著 医歯薬出版 定価 12,600円
3. 歯周病治療のストラテジー :吉江弘正 ・宮田隆 編著 医歯薬出版 定価 13,650円

★必見★ 日本歯周病学会からの教育用動画 必見 :ダウンロード可能！)
＞歯周病学基礎実習動画 (http://www.perio.jp/news/basic_practice.shtml)
＞歯内療法基本技能習得教材実習項目 (https://jea-endo.or.jp/materials/basic-skills.html)
＞歯内療法先進技能習得教材実習項目 (https://jea-endo.or.jp/materials/advanced-skills.html)

参考書

備考
実習中に適宜紹介する。本講座が作成した実習書を各論講義にも用いる。講義の資料も配布する。

★実習書 :http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/kogi/link/textbook_1.pdf

★事前に，歯周病態学分野のHPIの資料を予習しておくこと。パスワードは，専門科目の講義で紹介したもの。

成績評価基準 (授業評価方法)

・出席，実習態度，および実習内容に関する実技試験から総合判定する。
・実技試験40点、各実習ケースの評価30点、出席 ・実習態度30点

受講要件

・歯学部生は必須
・これまで必須な履修を修了していること

教職課程該当科目

この項目は当該科目には該当しない

JABEEとの関連

関連しない

持続可能な開発目標 (SDGs)

(保健)あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

実務経験のある教員による授業科目

該当する

全教員は，歯周病治療の実務経験あり。歯周病学と歯周治療学の研究し臨床実践を行っています。
担当教員は，歯科医師であり，Endodontology & Endodonticsの研究と臨床実践を行っています。

備考/履修上の注意

★注意 :この実習は歯周病診断治療学と歯内疾患診断治療学との一体型★
・多数の教員とスタッフが担当するので，実習はめまぐるしく行われると感ずるかもしれない。そのため，事前の簡単な予習を行うことと，さまざまな情報を正しく捉えて結び付けるということが必要である。
・講義の内容のエッセンスを取り出して理論と実践をつなぐ" 時" となるが，理論を実践する器用さも問われる。刃物 (メス刃等) を用いるので，気を引き締めて実習に臨むことが必要である。

すべてのインストラクターは歯科医師です、そして彼らは臨床歯科診療の経験を持っています。

学習成果 (COs)

学修成果 (COs)」	関連するコア ・コンピテンシー	評価の方法
医療人として適切な態度で、品位と思いやりをもって行動できる。	倫理観	ディスカッション，レポート，筆記試験
歯科医学における問題を発見し、科学的解決に導くことができる。	問題解決力	ディスカッション，レポート，筆記試験
医療プロフェッショナルとして生涯にわたり自己を高めていく重要性を説明できる。	自己管理力	ディスカッション，レポート，筆記試験

※コア ・コンピテンシーに関する説明